

高山市新型コロナウイルス総合窓口の対応状況について

1. 受付状況について

※上段：R2.4.16～R3.9.15 17か月間 下段：《 9/1～9/15 11日間 》

①対応件数 延べ15,891件（1日平均43件）
 《 540件（1日平均49件） 》

*うち、窓口7,468件(47%)、電話7,011件(44%)、メール128件(1%)、資料交付1,284件(8%)

《 窓口280件(52%)、電話231件(43%)、メール0件(0%)、資料交付29件(5%) 》

[資料交付:県休業（時短）要請に対する協力金関係資料を渡すのみの対応]

②相談等項目別集計 延べ17,936件（1日平均49件）
 《 591件（1日平均53件） 》

区分	主な内容	件数（割合）	
事業者向け 給付・助成	県:休業/時短要請に対する協力金、一時支援金など (資料交付含む)	3,169 (18%) 《120 (20%)》	9,281 (52%) 《489 (83%)》
	市:家賃等に対する助成、事業継続応援給付金など	5,141 (29%) 《341 (58%)》	
	国:持続化給付金、一時支援金など	971 (5%) 《28 (5%)》	
事業者向け融資	セーフティーネット保証認定、利子・保証料補給	1,152 (6%) 《1 (0%)》	
納付猶予・減免	市税、国民健康(介護)保険料、上下水道料	547 (3%) 《0 (0%)》	
個人向け給付	市:特別定額給付金、子育て世帯応援給付金	3,440 (19%) 《1 (0%)》	3,605 (20%) 《15 (3%)》
	国:休業支援金・給付金	165 (1%) 《14 (3%)》	
事業者の 雇用継続	雇用調整助成金	274 (1%) 《7 (1%)》	
個人向け貸付	緊急小口資金、福祉金庫資金	278 (2%) 《7 (1%)》	
市内消費喚起	プレミアム付き商品券、市内宿泊施設利用助成	1,055 (6%) 《1 (0%)》	
その他	感染拡大防止、支援等の要望、ワクチン接種など	1,744 (10%) 《71 (12%)》	
合計		17,936 (100%) 《540 (100%)》	

※複数の相談を受けた場合、それぞれに計上

③傾向や特徴

<事業者関連>

- ・9月上半期の事業者向け給付・助成に関する対応件数は489件で、全相談区分の8割以上を占め、最も多くなっている。
- ・相談内容としては、市の事業者向けの助成に関するものが341件と最も多く、次いで、県の事業者向けの協力金及び支援金に関するものが120件、国の事業者向けの助成に関するものが28件となっている。
- ・市の事業継続応援給付金に関する相談が大半を占めているが、緊急事態宣言の延長に伴う県の新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金に関する相談もあった。また、県の売上減少事業者等支援金に関する事、国の月次支援金に関する相談があった。

<個人、労働者関連>

- ・個人に関する相談では、国の休業支援金・給付金や緊急小口資金貸付、国民健康保険料等の納付の相談などがあった。
- ・緊急事態宣言における飲食店への休業要請により、飲食店に勤務する方からの休業支援金に関する相談が増加している。

<その他>

- ・ワクチン接種に関する相談が多く、次回の集団接種の日程に関する相談やワクチン接種の予約方法に関する意見、情報の入手方法等に関する相談があった。

問	合	先
担当課	新型コロナウイルス総合窓口 (企画部 企画課)	
課長	清水 洋一	
係長	牛丸 大輔 担当 小椋 直	
連絡先	電話 (直通 0577-36-0024) (内線 2097)	